

# がれさいきんびょう つる枯細菌病

病原菌名 *Pseudomonas syringae* pv. *pisii*

発生条件

気温17.5～20℃で風雨を伴うと発生が助長される。主に種子伝染し、二次伝染でほ場内に広がる。



葉の病斑

不整形の褐色斑点を生じる。日光にかざすと光が透けて見える。



全身発病

寒害を受けたり、春先に強い風雨があると激しく発病する。



莢の被害

おおむね円形で、くぼんだ水浸状病斑を形成する。